事 前 練 習 問 題

Ⅰ 甲野四夫の相続人を確認してみましょう

［問題１］ 被相続人の死亡を確認してみましょう

後添の５通の戸籍謄本等は、死亡した甲野四夫さんの相続人から提出されたものです。甲野四夫さんの死亡を確認してみましょう。

［問題２］ 戸籍謄本等の連続を確認してみましょう

後添の５通の戸籍謄本等が、甲野四夫さんの出生時から死亡時までの記載がなされた連続した戸籍謄本等か、確認してみましょう。

［問題３］ 被相続人が死亡した時に配偶者がいたか確認してみましょう

死亡した甲野四夫さんには死亡時に配偶者がいたか、確認しましょう。

［問題４］ 被相続人に子どもがいるか確認してみましょう

死亡した甲野四夫さんには子どもがいるか、何人いるか、確認しましょう。

［問題５］ 被相続人甲野四夫の相続関係図をつくってみましょう

死亡した甲野四夫さんの相続関係図をつくってみましょう。

Ⅱ もし、甲野四夫に子がいなかったとしたら

［問題６］ 甲野四夫の相続人はだれになる可能性がありますか

死亡した甲野四夫さんの相続人になる可能性がある人にだれがいますか。

［問題７］ 追加で提出してもらう必要がある戸籍謄本等はありますか

［問題６］で確認した「相続人になる可能性がある人」が相続人であること（相続人にならないこと）を確認するために、追加で提出を求める必要のある戸籍謄本等はありますか。

［問題８］ さらに追加で提出してもらう必要がある戸籍謄本等はありますか

［問題７］で提出してもらった戸籍謄本等を確認した結果、さらに追加で提出してもらう戸籍謄本等はありますか。

被相続人甲野四夫の相続関係図

出生　　年　　月　　日
死亡　　年　　月　　日

（被相続人）

甲　野　四　夫

婚姻　　年　　月　　日

（妻）

出生　　年　　月　　日
死亡　　年　　月　　日

（子）

長男
出生　　年　　月　　日
死亡　　年　　月　　日

二男
出生　　年　　月　　日
死亡　　年　　月　　日

三男
出生　　年　　月　　日
死亡　　年　　月　　日

養子
出生　　年　　月　　日
死亡　　年　　月　　日
養子縁組　　年　　月　　日

非嫡出子
出生　　年　　月　　日
死亡　　年　　月　　日
認知　　年　　月　　日

（注）　関係ない部分は、記入不要。

「戸籍謄本等の確認」練習問題の戸籍謄本等　No.1

平成　年　月　日～平成　年　月　日（死亡日）

（2の1）　全部事項証明

本　籍 氏　名	東京都世田谷区世田谷町一丁目１番 甲野　四夫
戸籍事項 戸籍改製	【改製日】平成17年７月16日 【改製事由】平成６年法務省令第51号附則第２条第１項による改製
戸籍に記録されている者 除　籍	【名】四夫 【生年月日】大正11年10月１日 【父】甲野春男 【母】甲野さくら 【続柄】四男
身分事項 出　生	【出生日】大正11年10月１日 【出生地】東京府豊多摩郡淀橋町 【届出日】大正11年10月15日 【届出人】父 【送付を受けた日】大正11年10月30日 【受理者】東京府豊多摩郡淀橋町長
婚　姻	【婚姻日】昭和22年10月１日 【配偶者氏名】戸川花子
死　亡	【死亡日】平成23年10月１日 【死亡時刻】午前９時 【死亡地】埼玉県さいたま市 【届出日】平成23年10月２日 【届出人】親族　甲野一郎 【送付を受けた日】平成23年10月10日 【受理者】埼玉県さいたま市長

（2の2）　全部事項証明

戸籍に記録されている者	【名】花子 【生年月日】昭和２年４月１日 【父】戸川山男 【母】戸川華 【続柄】二女
身分事項 出　生	【出生日】昭和２年４月１日
婚　姻	【婚姻日】昭和22年10月１日 【配偶者氏名】甲野四夫 【従前戸籍】東京都渋谷区渋谷本町五丁目200番地　戸川山男
配偶者の死亡	【配偶者の死亡日】平成23年10月１日

改製原戸籍

平成六年法務省令第五十一号附則第二条第一項による改製につき平成拾七年七月拾六日消除㊞

昭和　年　月　日～平成　年　月　日

本籍	東京都世田谷区世田谷町一丁目一番	名氏	甲野四夫
	昭和六拾弐年四月壱日東京都渋谷区紅葉山一丁目拾番地の五から転籍届出㊞		
	大正拾壱年拾月壱日東京府豊多摩郡淀橋町で出生同年拾月拾五日父届出同月参拾日同町長から送付入籍㊞	父	甲野春夫
		母	さくら
		出生	大正拾壱年拾月壱日
		夫	四夫
	昭和弐拾弐年拾月壱日戸川花子と婚姻届出㊞	四男	
	昭和弐拾弐年拾月壱日甲野四夫と婚姻届出東京都渋谷区渋谷本町五丁目弐百番地戸川山男戸籍から入籍㊞	父	戸川山男
		母	華
		出生	昭和弐年四月壱日
		妻	花子
		二女	

除籍

昭和　年　月　日～昭和　年　月　日

本籍	名氏				
東京都渋谷区紅葉山一丁目拾番地の五	甲野四夫				
出生の届出により昭和弐拾四年四月拾日父母につき本戸籍編製㊞	昭和六拾弐年四月壱日東京都世田谷区世田谷町一丁目一番に転籍届出同月拾七日世出谷区長から送付消除㊞	父	甲野春夫	四男	
減失の虞あるため命により昭和参拾九年七月弐拾七日本戸籍再製㊞		母	さくら		
大正拾壱年拾月壱日東京府豊多摩郡淀橋町大字川上弐百五拾五番地で出生父甲野春夫届出同年拾月拾五日淀橋町長受附同月参拾日送付入籍㊞		夫	四夫	出生	大正拾壱年拾月壱日
戸川花子と婚姻届出昭和弐拾弐年拾月壱日受附㊞					
昭和弐拾四年四月拾日東京都渋谷区紅葉山町千五拾壱番地甲野春夫戸籍から入籍㊞					
昭和五拾六年四月六日妻花子とともに乙山信二を養子とする縁組届出㊞					
昭和六拾年七月八日東京都新宿区百人町二丁目五番地田中令子同籍利男を認知届出㊞					
昭和弐拾弐年拾月壱日甲野四夫と婚姻届出東京都渋谷区渋谷本町五丁目弐百番地戸川山男戸籍から同日入籍㊞		父	戸川山男	二女	
昭和弐拾四年四月拾日夫とともに入籍㊞		母	華		
昭和五拾六年四月六日夫四夫とともに乙山信二を養子とする縁組届出㊞					
		妻	花子	出生	昭和弐年四月壱日
昭和弐拾四年四月壱日東京都渋谷区道玄坂町壱番地で出生父甲野四夫届出同月拾日受附入籍㊞		父	甲野四夫	長男	
昭和五拾五年拾月壱日甲山菊子と婚姻届出同月拾日埼玉県浦和市長から送付東京都世田谷区世田谷町一丁目一番に夫の氏の新戸籍編製につき除籍㊞		母	花子		
		出生	昭和弐拾四年四月壱日		
			一郎		

東京都渋谷区―（2の1）

（No.3のつづき）

昭和弐拾六年四月壱日東京都世田谷区世田谷町一丁目百壱番地で出生父甲野四夫届出同月拾日世田谷区長受附同月拾五日送付入籍㊞ 昭和五拾七年拾月壱日乙山百合子と婚姻届出東京都渋谷区紅葉山一丁目拾番地に夫の氏の新戸籍編製につき除籍㊞	父 甲野 四夫 母 花子	二男
次郎	出生 昭和弐拾六年四月壱日	
昭和参拾壱年拾月壱日東京都世田谷区世田谷町一丁目百壱番地で出生父甲野四夫届出同月拾日世田谷区長受附同月拾五日送付入籍㊞ 昭和六拾壱年四月壱日丙山桃子と婚姻届出同月拾日名古屋市城北区長から送付東京都世田谷区世田谷町一丁目一番に夫の氏の新戸籍編製につき除籍㊞	父 甲野 四夫 母 花子	参男
三郎	出生 昭和参拾壱年拾月壱日	
昭和参拾五年六月壱日名古屋市名東区香流一丁目百番地で出生父乙山悟届出同月五日受附入籍㊞ 昭和五拾六年四月六日甲野四夫同人妻花子の養子となる縁組届出名古屋市名東区山の手一丁目五番地乙山悟戸籍から入籍㊞ 昭和六拾弐年弐月拾日平川文子と婚姻届出同月拾九日三重県四日市市長から送付名古屋市中区錦三丁目拾番地に夫の氏の新戸籍編製につき除籍㊞	父 乙山 悟 母 律子	二男
	養父 甲野 四夫 養母 花子	養子
信二	出生 昭和参拾五年六月壱日	

甲野 四夫 2

改製原戸籍

本籍

紅葉山一丁目拾番地の弐
東京市澁谷区紅葉山町千五拾壱番地

前戸主

甲野太郎

戸主

前戸主トノ続柄　亡　甲野太郎　長男

父　亡　甲野太郎
母　亡　まつ
長男

甲野春夫

出生　明治拾五年拾月壱日

乙野さくらト婚姻届出明治四拾四年四月壱日受附㊞
大正五年四月壱日前戸主太郎死亡ニ因リ家督相続届出仝月拾五日受附㊞
新潟縣長岡郡長岡町山元五拾番地ヨリ転籍届出昭和拾四年四月壱日受附入籍㊞
昭和参拾弐年四月壱日午後弐時五拾分東京都世田谷区世田谷町一丁目弐百番地で死亡同居の親族甲野四夫届出同月弐日世田谷区長受附五日送付除籍㊞
昭和参拾弐年法務省令第二十七号により昭和参拾参年四月七日本戸籍改製㊞
昭和参拾弐年法務省令第二十七号により昭和参拾八年参月弐拾日あらたに戸籍を編製したため本戸籍消除㊞

妻

埼玉縣埼玉郡与野村大字豊田五拾番地戸主乙野右衛門孫明治四拾四年四月壱日甲野春夫ト婚姻届出仝日入籍㊞
昭和参拾弐年四月壱日夫春夫死亡㊞

父　母　乙野　うめ
女

さくら

出生　明治弐拾弐年四月壱日

弐女

東京府豊多摩郡淀橋町大字川上弐百五拾五番地ニ於テ出生父甲野春夫届出大正参年四月拾五日受附入籍㊞
福井縣福井郡大野村大字竹原壱番地戸主乙川一志弟次志ト婚姻届出昭和拾四年四月壱日仝村長菅野末松受附仝月拾日送付除籍㊞

父　母　甲野　春夫　さくら
弐女

はぎ

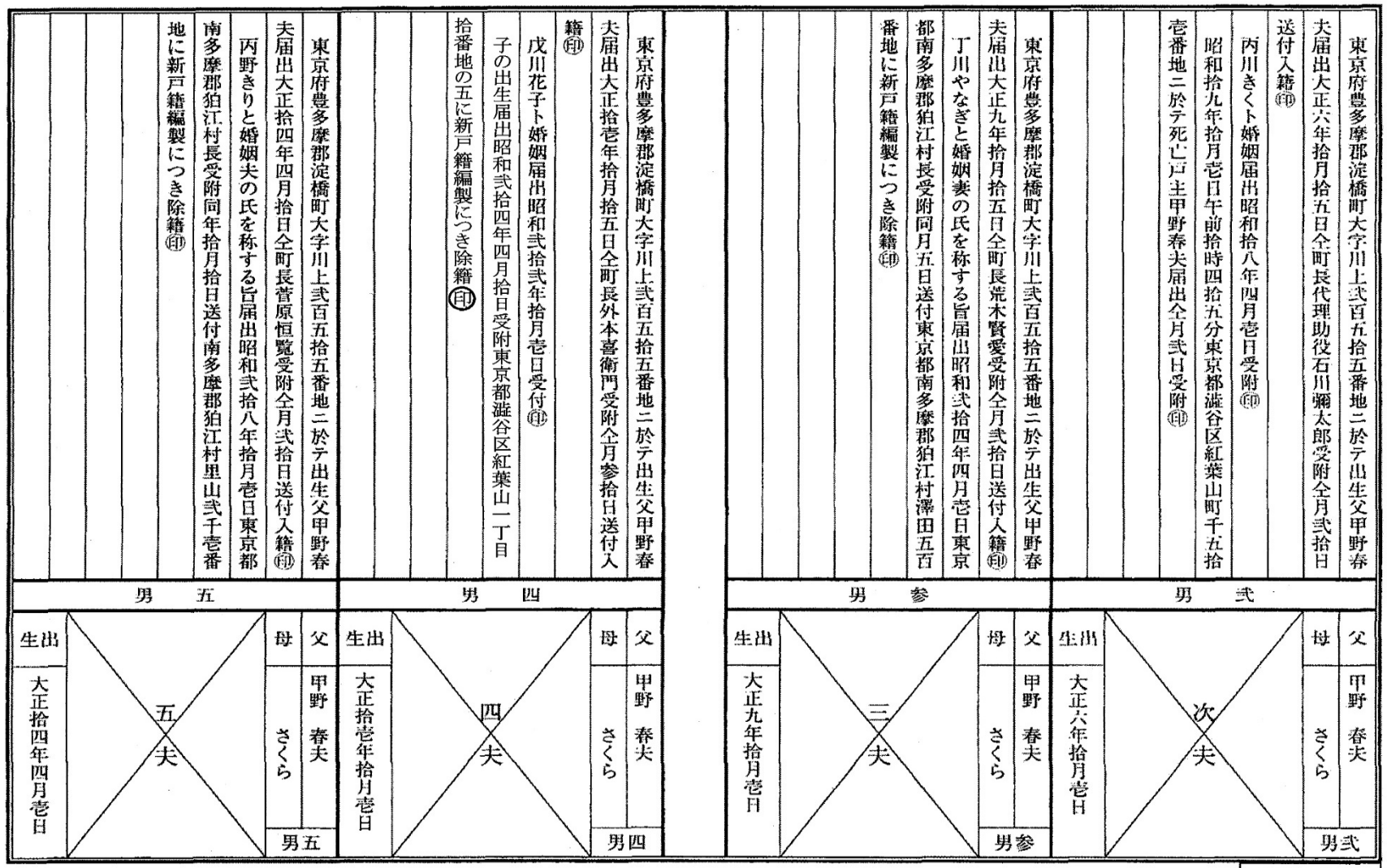
出生　大正参年四月壱日

東京都渋谷区―（3の1）

1

（No. 4のつづき）

昭和　年　月　日～昭和　年　月　日



東京都渋谷区一（3の2）

甲野　春夫　2

（No. 4のつづき）

東京府豊多摩郡淀橋町大字川上弐百五拾五番地ニ於テ出生父甲野春夫届出昭和弐年拾月拾日全町長二扇弥吉受附全月弐拾日送付入籍㊞

丁野信男と婚姻夫の氏を称する旨届出昭和弐拾六年四月壱日埼玉縣所澤市長受附同月拾日送付所澤市大字所澤五百番地に新戸籍編製につき除籍㊞

女　参

父	甲野　春夫
母	さくら
女参	

出生　昭和弐年拾月壱日

みどり

茨城縣茨城郡大宮町大宮字寺前五拾番地戸主丙川川男姪昭和拾八年四月壱日甲野次夫ト婚姻全日入籍㊞

昭和拾九年拾月壱日夫次夫死亡㊞

婚姻前の氏に復する届出昭和弐拾四年拾月壱日茨城縣茨城郡大宮町長受附同月拾日送付茨城縣茨城郡大宮町大宮字寺前五拾番地に新戸籍編製につき除籍㊞

婦

父	丙川　海男
母	すすき
長女	

家族トノ続柄　弐男次夫妻

出生　大正九年拾月壱日

きく

東京都澁谷区紅葉山町千五拾壱番地に於いて出生父甲野次夫届出昭和拾九年壱月拾日受附入籍㊞

母の氏を称する入籍親権を行う母丙川きく届出昭和弐拾四年拾壱月壱日茨城縣茨城郡大宮町長受附同月拾日送付大宮町大宮字寺前五拾番地丙川きく戸籍に入籍につき除籍㊞

孫

父	甲野　次夫
母	きく
長女	

出生　昭和拾九年壱月壱日

もみじ

東京都澁谷区澁谷本町五丁目弐百番地戸川山男弐女昭和弐拾弐年拾年壱日甲野四夫ト婚姻届出全日入籍㊞

昭和弐拾四年四月拾日夫四夫とともに除籍㊞

婦

父	戸川　山男
母	華
弐女	

家族トノ続柄　四男四夫妻

出生　昭和弐年四月壱日

花子

甲野　春夫　3

東京都渋谷区一（3の3）

本籍

新潟縣長岡郡長岡町山元五拾番地

前戸主

甲野太郎

戸主

前戸主トノ続柄　甲野　太郎　長男

父　亡　甲野　太郎

母　まつ

長男

甲野春夫

出生　明治拾五年拾月壱日

従前ノ戸籍ニ依リ出生事項ヲ知ルコト能ハザルニ付其記載省畧㊞

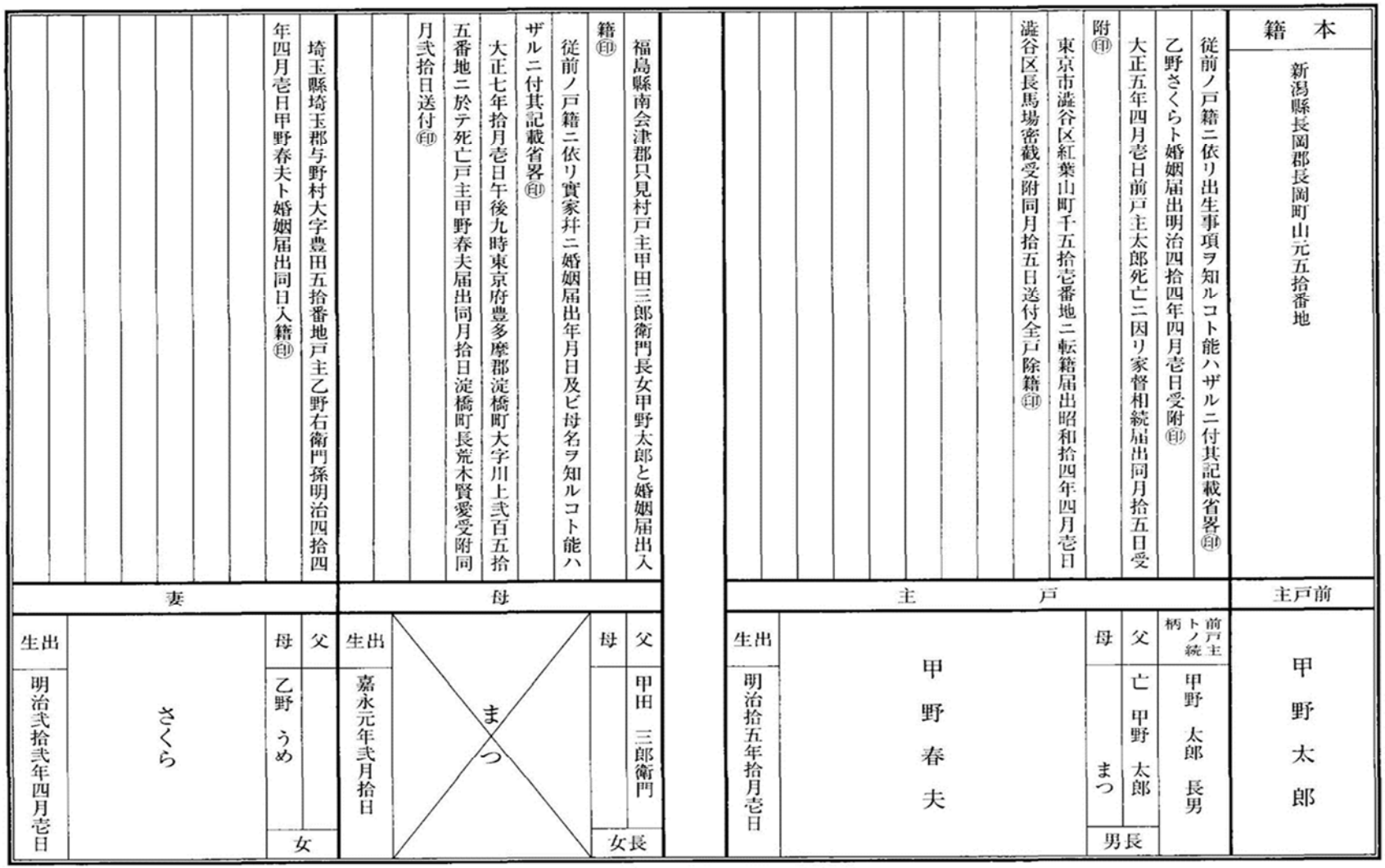
乙野さくらト婚姻届出明治四拾四年四月壱日受附㊞

大正五年四月壱日前戸主太郎死亡ニ因リ家督相続届出同月拾五日受附㊞

東京市澁谷区紅葉山町千五拾壱番地ニ転籍届出昭和拾四年四月壱日澁谷区長馬場密截受附同月拾五日送付全戸除籍㊞

福島縣南会津郡只見村戸主甲田三郎衛門長女甲野太郎と婚姻届出入籍㊞

従前ノ戸籍ニ依リ實家幷ニ婚姻届出年月日及ビ母名ヲ知ルコト能ハザルニ付其記載省畧㊞



大正七年拾月壱日午後九時東京府豊多摩郡淀橋町大字川上弐百五拾五番地ニ於テ死亡戸主甲野春夫届出同月拾日淀橋町長荒木賢愛受附同月弐拾日送付㊞

母

父　甲田　三郎衛門

母

女長

まつ

出生　嘉永元年弐月拾日

埼玉縣埼玉郡与野村大字豊田五拾番地戸主乙野右衛門孫明治四拾四年四月壱日甲野春夫ト婚姻届出同日入籍㊞

妻

父

母　乙野　うめ

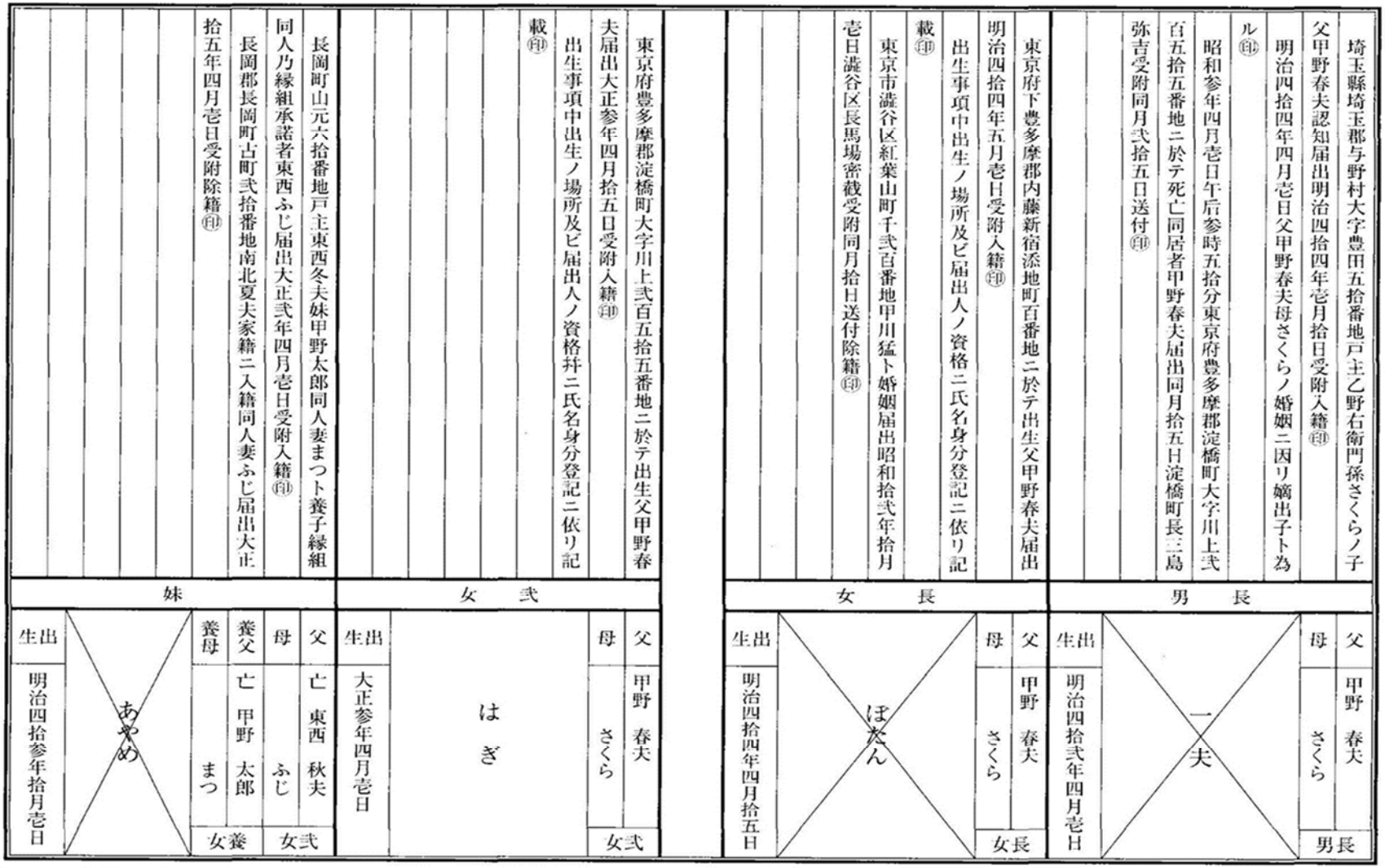
女

さくら

出生　明治弐拾弐年四月壱日

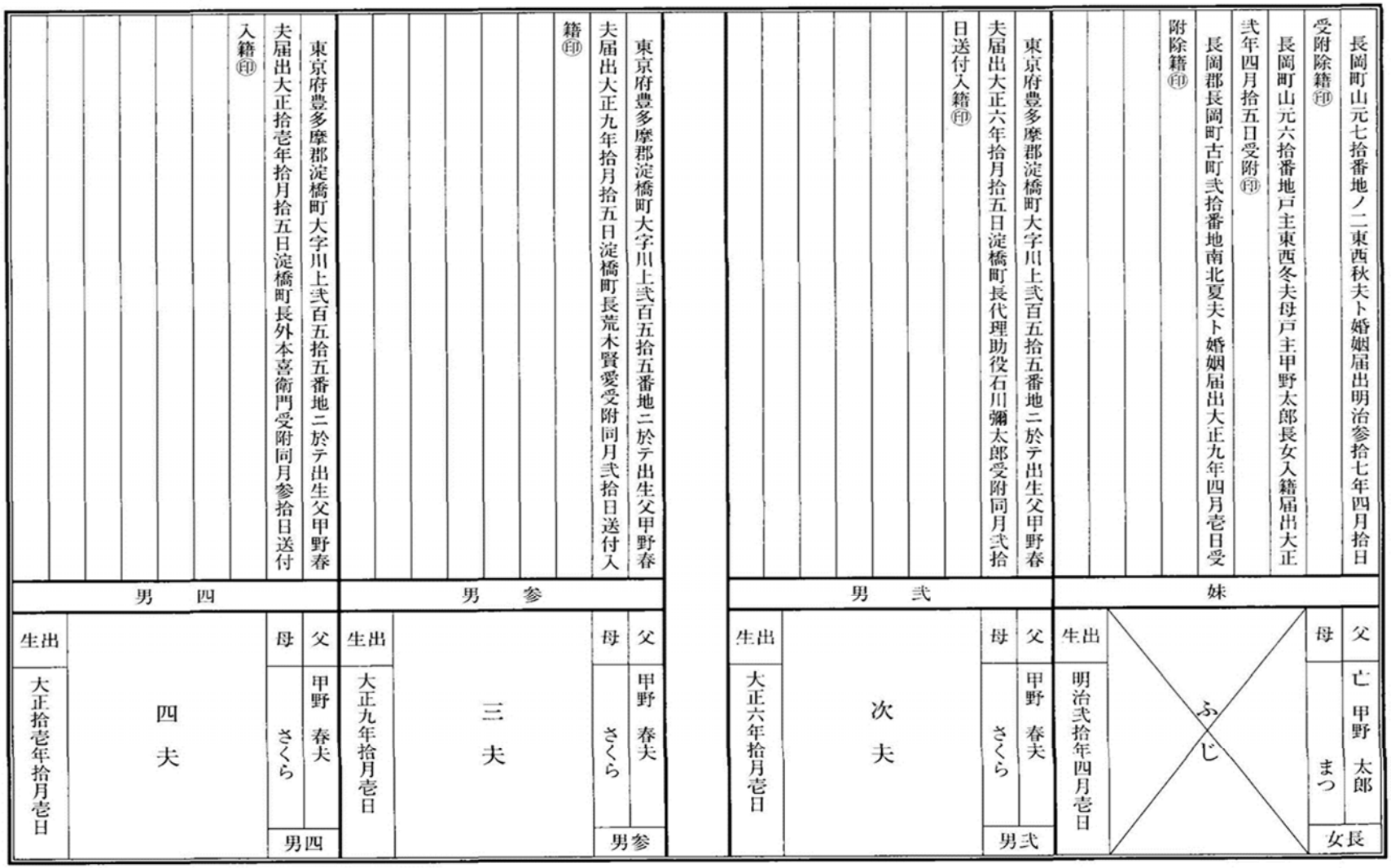
新潟県長岡市―（４の１）

（№5のつづき）

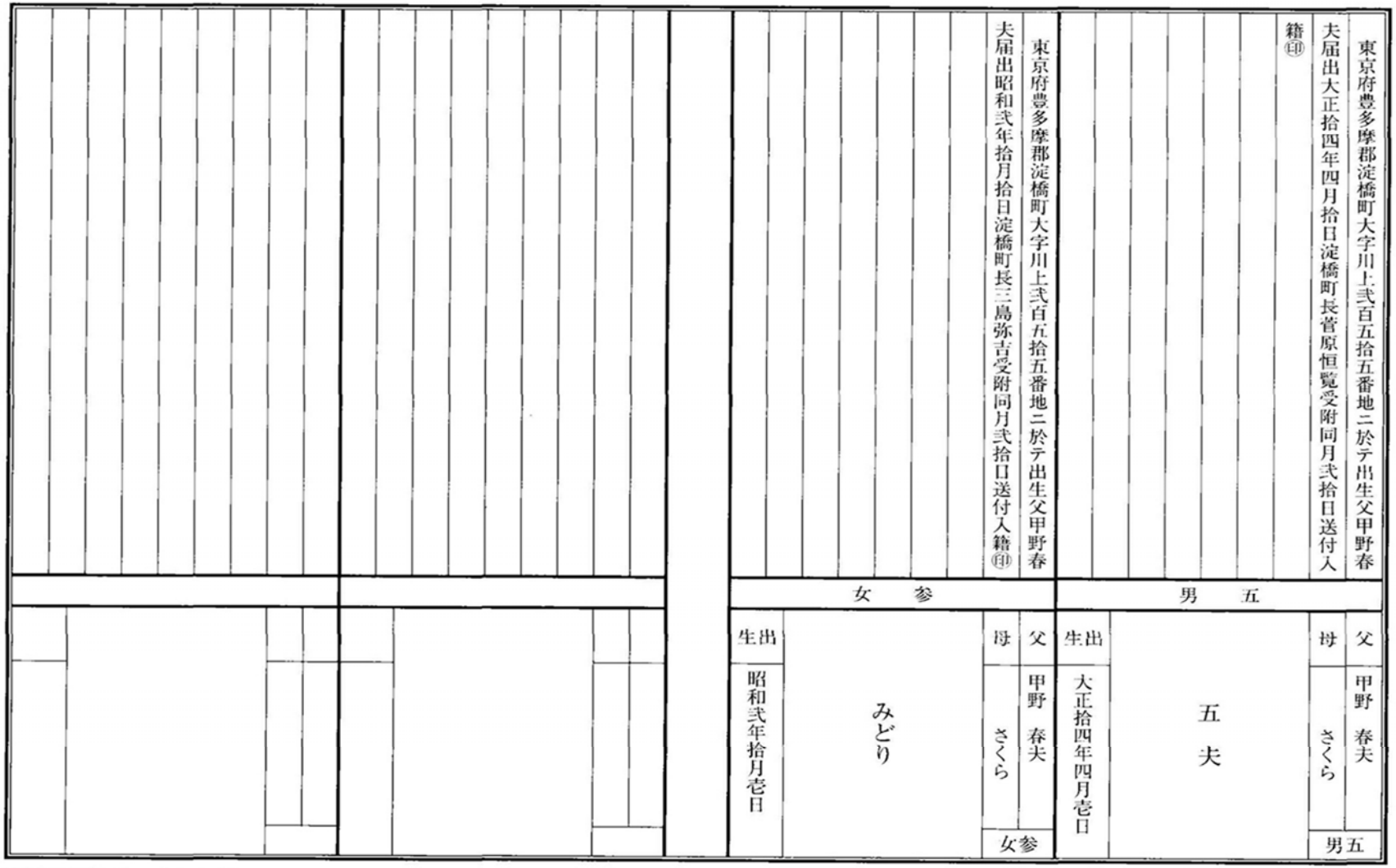


新潟県長岡市―（４の２）

大正　年　月　日～昭和　　年　月　日（甲野四夫:大正　　年　　月　日出生）



新潟県長岡市―（4の3）



新潟県長岡市―（4の4）

（No.5のつづき）

昭和　年　月　日～昭和　年　月　日（母甲野さくら死亡日まで）

除籍

本籍	東京都渋谷区紅葉山一丁目拾番地の弐
氏名	甲野春夫

昭和参拾弐年法務省令第二十七号により昭和参拾参年四月七日改製につき昭和参拾八年参月弐拾日本戸籍編製㊞

昭和六拾弐年四月拾日消除㊞

父	亡 甲野太郎
母	亡 まつ
長男	春夫
出生	明治拾五年拾月壱日

明治四拾四年四月壱日甲野春夫（昭和参拾弐年四月壱日死亡）と婚姻届出埼玉県埼玉郡与野村大字豊田五拾番地乙野右衛門戸籍から同日入籍㊞

昭和六拾弐年四月壱日午前五時東京都世田谷区で死亡同日親族甲野四夫届出同月拾日東京都世田谷区長から送付除籍㊞

父	
母	乙野うめ
女	さくら
出生	明治弐拾弐年四月壱日